

お知らせ

学 校 名	岡山県立倉敷古城池高等学校		
担 当 者	教頭	山本	宏行
	指導教諭	森永	孝行
電話番号	086-455-5811		

高校生×農家×パン屋が連携！ 規格外の「連島れんこん」を活用したパンを高校生が開発・販売

倉敷市水島をフィールドに探究活動に取り組む岡山県立倉敷古城池高等学校の生徒が、地域の農家・パン店と連携し、規格外の連島れんこんを活用した食品ロス削減の取組を進めています。

このたび9月26日（土）には、生徒がアイデアを出し、倉敷市水島西常盤町に2024年にオープンした「BAMBOO BAKERS」と試作・試食を重ねて開発したパン3種類を、地域イベント「みずしま夕暮れガーデン」で初めて販売します。また、10月12日（祝）には、連島れんこん農家「浜田農産」さんにて、れんこん収穫ツアーが行われ、本校生徒が参加します。

記

みずしま夕暮れガーデンでのパン販売

1 日 時 令和8年9月26日（土）15：00～20：00

2 場 所 倉敷市水島西常盤町 第2公園

3 主 催 倉敷水島ロータリークラブ

4 参 加 倉敷古城池高校生徒・教員、BAMBOO BAKERS

今回販売するパンは、流通規格に合わず、そのままでは商品として流通しない連島れんこんを活用したものです。

高校生が「規格外のれんこんを地域の中で活用できないか」と考え、パンの原案を企画。BAMBOO BAKERSさんに実際の商品として試作していただき、生徒と一緒に何度も試食を重ねながら、最終的に3種類の商品に絞り込みました。



9月26日は、いよいよそのパンが初めて地域の皆さまの前に登場します。当日は高校生自身が販売にも参加し、商品の紹介や食品ロス削減の取組について来場者に伝えます。

「みずしま夕暮れガーデン」は、公園を活用して地域の皆さまが気軽に集い、交流できる場をつくることを目的としたイベントです。高校生にとっても、地域の方々と直接交流しながら、自分たちのアイデアを形にしていく機会となります。

れんこん収穫ツアー

1 日 時 令和8年10月12日（月・祝）10:30～14:00

2 場 所 浜田農産
倉敷市連島町鶴新田 1450-3

3 主 催 みずしま滞在型環境学習コンソーシアム

4 参 加 倉敷古城池高校生徒・教員



今回の取組は、9月26日（土）のパン販売だけで終わりません。

10月12日（月・祝）には、浜田農産さんの協力のもと、れんこん収穫ツアーを実施します。

生徒たちは実際にれんこんの収穫を体験し、地域の農業や、農作物がどのように生産・流通しているのかを学びます。

規格外となった農作物にも新たな価値を見だし、地域の農家とパン店という異なる事業者を高校生がつなぐことで、食品ロス削減だけでなく、地域の新たな商品や交流を生み出すことを目指しています。

■ この取組のポイント

- 高校生が主体となって企画・商品開発に取り組んでいる
- 流通に乗らない規格外の連島れんこんを活用している
- 地域の農家と水島のパン店を高校生がつないでいる

取材を希望される場合は、倉敷古城池高校担当者へ御連絡ください。